

サロンDE敬老会

9月号

- 祁答院町の世帯数 1,747世帯
 - 大村の世帯数 352世帯
 - 祁答院町の人口 男1,645人 女1,970人 合計3,615人
 - 大村の人口 男358人 女417人 合計775人
 - 協議会加入世帯数 283世帯
- 29年4月 現在

月刊

おおむら

- 10月の行事予定
- 1日 第49回大裏小学校運動会
 - 5日 市民運動会合同練習
 - 7日 十五夜綱引き大会
 - 8日 第13回市民運動会
 - 9日 第6回地区コミ役員会議
 - 12日 地域一周駅伝大会監督会 南方神社秋季大祭
 - 13日 健康福祉部会
 - 29日 第39回地区コミ大運動会
 - 30日 運動会反省会



参加者はスタッフを含めて20名

台風の影響で延期になっていた敬老会が9月24日(日)、馬頃尾自治公民館で開催されました。「ほのぼののサロン」では数年前から独自の敬老会を開催しており、今年も鶴田のあさみ調剤薬局の松元薬剤師を講師としてお招きし、主に「水の正しい飲み方」「水分補給のポイント」を聴講しました。

馬頃尾地区の「ほのぼののサロン」(米増禎子代表)が主催する敬老会の様子をお伝えします。写真提供…田島洋輝氏

大村地区コミュニティ協議会
〒895-1501
薩摩川内市祁答院町下手2396-1
TEL/FAX 0996(55)1261



講話に熱心に聞き入る参加者



余興で飛び出したフラダンス



「水の正しい飲み方」「水分補給のポイント」を聴講しました。



高齢者クラブによる
「ミニ清掃作業」
毎月10日



地域づくり部会では、二学期が始まって早々の9月4日、月曜日、今年度第2回目の「ポイ捨て禁止」の立哨を実施しました。当日は、朝から生憎の雨になりましたが、7名の部会員が7時30分から旧祁答院駐在所前でのぼり旗を片手にポイ捨て禁止を呼びかけました。

地域づくり部会
高江俊幸

第2回ポイ捨て禁止
立哨



暑さ寒さも彼岸まで



これが350g

防火用水点検整備

9月3日、日曜日。消防下分団では、地区内に9箇所ある防火用水と取水用の河川敷車両進入路などの整備を実施しました。祁答院町では今春、野焼きによる火災が多発し祁答院分署は大わらわの時期がありました。くれぐれも火の元にはご注意ください。写真は、永福橋付近の車両進入路の除草作業風景です。

分団長
海野晃



8月31日は「野菜の日」



食生活改善推進グループ



生活研究グループ

皆さん、ご存知ですか? ▼薩摩川内市では平成28年に「薩摩川内市350ベジライフ宣言」を行いました。▼野菜には、便秘予防・発ガン物質などの生成を抑え、免疫機能が向上するなどの働きがあり、その適量摂取量は1日350〜400gだそうです。▼手許に「野菜をたくさん食べる工夫」というプリントがありますが、温野菜で食べたり、具沢山の味噌汁、野菜料理の作り置き等、いろいろな工夫をしながら野菜の摂取を心がけましょうというレシピです。▼とにかく野菜には長寿の要素がたくさん含まれているという事なのですが、野菜が絶対的に少なくエネルギー係数の高い我が家の食卓を鑑みれば筆者が高血圧・高血糖・高脂血症を惹起したのも納得できるというものです。▼薩摩川内市では、この「8月31日」に全市民的にキャンペーンを張り、町内でもJA祁答院支所とロード51で「食生活改善推進員」と「生活研究グループ」連協がそれぞれ街頭キャンペーンを実施しました。▼皆さん、野菜を食べていますか。しかし、一日350gとは! 筆者にはとても難しい課題です。

大村歴史さんぽ

回



■ 電戸神社
祭神は、奥津姫命・奥津彦命・火皇彦神。

いずれも、火伏せの神、作物豊穰、家族の守護と役目の多いなかなか多忙な神様である。この春、野焼きで類焼火災が頻発した時期、藁をもつかむ思いで「大村には蘭牟田・黒木の秋津神社に匹敵する火伏せの神はおわすか?」とお尋ねがあったが、将にこの電戸神社こそが「火伏せの神」である。

